

令和 6 年 度

東 濃 中 部 病 院 事 務 組 合
補 正 予 算 書 ・ 補 正 予 算 説 明 書

病 院 事 業 会 計 補 正 予 算 （ 第 2 号 ）

目

次

東濃中部病院事務組合病院事業会計補正予算（第2号）	-----	1
東濃中部病院事務組合病院事業会計補正予算説明書	-----	2

【病院事業会計】

議第 4 号

令和 6 年度東濃中部病院事務組合病院事業会計補正予算（第 2 号）

（総則）

第 1 条 令和 6 年度東濃中部病院事務組合病院事業会計の補正予算（第 2 号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第 2 条 令和 6 年度東濃中部病院事務組合病院事業会計予算第 3 条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予算額）	（補正予算額）	（計）
	支	出	
第 1 款 病院事業費用	1 1 7, 4 5 1 千円	4, 6 1 2 千円	1 2 2, 0 6 3 千円
第 1 項 医業外費用	1 1 4, 4 5 1 千円	4, 6 1 2 千円	1 1 9, 0 6 3 千円

（債務負担行為の補正）

第 3 条 令和 6 年度東濃中部病院事務組合病院事業会計予算第 5 条に定めた債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額を次のとおり補正する。

追 加

事 項	期 間	限 度 額
公 立 東 濃 中 部 医 療 セ ン タ ー 指 定 管 理 料	令 和 6 年 度 ～ 令 和 3 7 年 度	令和 8 年度から令和 3 7 年度までの間において、組合構成市の普通交付税の基準財政需要額に算入された額のうち、病床数、救急告示病院数及び救急告示病床数から算出された額及び本業務の目的をより効果的に達成するために組合が負担することが適切と組合が認める額の和の総額

令和 7 年 2 月 1 9 日提出

東濃中部病院事務組合

管理者 土岐市長 加 藤 淳 司

令和6年度東濃中部病院事務組合病院事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

支出

(単位：千円)

款	項	目	補正前	補正	補正後
1 病院事業費用			117,451	4,612	122,063
	1 医療外費用		114,451	4,612	119,063
		1 一般管理費	91,208	2,142	93,350
		3 支払利息及び企業債取 扱諸費	22,843	2,470	25,313

【キャッシュ・フロー計算書】

令和 6 年度東濃中部病院事務組合病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業 務 活 動 に よ る キャ ャ シ ュ ・ フ ロ ー		3 財 務 活 動 に よ る キャ ャ シ ュ ・ フ ロ ー	
当年度純損失	△ 1,612	建設改良企業債による収入	9,765,400
減価償却費	400	建設改良企業債の償還による支出	△ 123,920
長期前受金戻入	△ 400	財 務 活 動 に よ る キャ ャ シ ュ ・ フ ロ ー	9,641,480
支払利息	25,313		
小計	23,701		
利息の支払額	△ 25,313		
業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,612		
2 投 資 活 動 に よ る キャ ャ シ ュ ・ フ ロ ー			
有形固定資産の取得による支出	△ 10,771,686		
補助金による収入	1,189,305	資金増減額	219,647
繰入金による収入（構成市負担金）	162,160	資金期首残高	149,848
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,420,221	資金期末残高	369,495

債 務 負 担 行 為 に 関 す る 調 書

事 項	限 度 額	前 年 度 末 ま で の 支 払 義 務 発 生 (見 込) 額		当 該 年 度 以 降 の 支 払 義 務 発 生 予 定 額		左 の 財 源 内 訳		
		期 間	金 額	期 間	金 額	負 担 金 及 び 補 助 金	企 業 債	医 業 収 益
(令和6年度提出分) 公立東濃中部医療センター指定管理料	千円 令和8年度から令和37年度までの間において、組合構成市の普通交付税の基準財政需要額に算入された額のうち、病床数、救急告示病院数及び救急告示病床数から算出された額及び本業務の目的をより効果的に達成するために組合が負担することが適切と組合が認める額の和の総額		千円	令和6年度から令和37年度まで	限度額	千円 限度額	千円	千円

【予定貸借対照表】

令和6年度東濃中部病院事務組合病院事業予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 建 設 仮 勘 定

11,573,065

有 形 固 定 資 産 合 計

11,573,065

(2) 無 形 固 定 資 産

イ ソ フ ト ウ ェ ア

800

無 形 固 定 資 産 合 計

800

固 定 資 産 合 計

11,573,865

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金

369,495

流 動 資 産 合 計

369,495

資 産 合 計

11,943,360

(単位：千円)

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

9,030,886

企業債合計

9,030,886

固定負債合計

9,030,886

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

984,264

企業債合計

984,264

(2) 未払金

47,686

(3) 預り金

5,003

流動負債合計

1,036,953

5 繰延収益

(1) 長期前受金

イ 構成市負担金

2,000

(2) 収益化累計額

イ 構成市負担金

△ 1,200

(3) 建設仮勘定長期前受金

1,841,233

繰延収益合計

1,842,033

負債合計

11,909,873

【予定貸借対照表】

【予定貸借対照表】

(単位：千円)

資 本 の 部

6 資 本 金			24,591
7 剰 余 金			
(1) 利 益 剰 余 金			
イ 当年度未処分利益剰余金	8,897		
利 益 剰 余 金 合 計		8,897	
剰 余 金 合 計			8,897
資 本 合 計			33,487
負 債 資 本 合 計			11,943,360

注 記

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

イ. 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数 ソフトウェア

5 年

(2) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1 年以内に償還予定のものも含む）の償還に要する資金は、東濃中部病院事務組合規約に基づき構成市が 1 0，0 1 5，1 5 0 千円負担する。

III. セグメント情報に関する注記

単一セグメントとするため、記載を省略している。

【注記】